

2021年度 特定非営利活動法人みのり福祉会 事業報告

特定非営利活動法人みのり福祉会

1. 本部

名称 特定非営利活動法人 みのり福祉会
住所 佐倉市江原台1-22-20

2. 目的

この法人は、障害を抱える人々に対して、保健、福祉の向上を図る事業を行い、障害者が地域で自立して生活できるよう支援することを目的とする。

3. 事業内容

<障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業>

- ・共同生活援助事業（平成21年 4月 1日 事業開始）
※（介護サービス包括型に平成27年 3月 1日に変更）
- ・就労移行支援事業（平成21年 7月 1日 事業開始）
- ・就労継続支援B型（平成25年 8月 1日 事業開始）
（平成30年 7月 1日 事業開始）
- ・就労定着支援事業（平成30年 4月 1日 事業開始）
- ・相談支援事業（平成25年 2月 1日 事業開始）
- ・居宅介護支援事業（令和 2年11月 1日 事業開始）

<児童福祉法に基づく福祉サービス事業>

- ・放課後等デイサービス、児童発達支援事業
（平成25年 4月 1日 事業開始）
（平成26年10月 1日 事業開始）
（平成30年 4月 1日 事業開始）

<地域生活支援事業>

- ・日中一時支援事業
（平成21年 6月 1日 事業開始） 四街道市
（平成21年 7月 1日 事業開始） 佐倉市
（平成21年 8月 1日 事業開始） 成田市
（平成22年 4月 1日 事業開始） 芝山町
（平成22年 4月28日 事業開始） 富里市
（平成23年 6月 1日 事業開始） 八街市
- ・移動支援事業
（平成21年 6月 1日 事業開始） 四街道市、佐倉市
（平成22年 3月31日 事業開始） 成田市
（平成22年 4月 1日 事業開始） 芝山町
（平成22年 6月 7日 事業開始） 富里市
（平成22年 9月 1日 事業開始） 八街市
（平成31年 4月 1日 事業開始） 三鷹市

<その他、この法人の目的を達成するために必要な事業>

- ・レスパイト事業（独自サービス）
- ・福祉有償運送

4. 理事会の開催

第1回 理事会

日時 2021年6月13日（日）

場所 書面表決

内容

- (1) 2020年度みのり福祉会 事業報告、決算報告について
- (2) 2021年度みのり福祉会 事業計画（案）、予算（案）について
- (3) 2020年度放課後等デイサービス／児童発達支援事業
ひまわり事業報告、決算報告について
- (4) 2021年度放課後等デイサービス／児童発達支援事業
ひまわり 事業計画(案)、予算(案)について
- (5) 2020年度放課後等デイサービス／児童発達支援事業
くろーばー事業報告、決算報告について
- (6) 2021年度放課後等デイサービス／児童発達支援事業
くろーばー 事業計画(案)、予算(案)について
- (7) 2020年度放課後等デイサービス／児童発達支援事業
そら 事業報告、決算報告について
- (8) 2021年度放課後等デイサービス／児童発達支援事業
そら 事業計画(案)、予算(案)について
- (9) 2019年度相談支援事業 らしんばん 事業報告、決算報告について
- (10) 2020年度相談支援事業 らしんばん 事業計画(案)、予算(案)について
- (11) 2019年度独自サービス(レスパイト)事業 事業報告、決算報告について
- (12) 2020年度独自サービス(レスパイト)事業
事業計画（案）、予算（案）について
- (13) 2019年度共同生活援助事業 みのりほーむ1～5 事業報告、決算報告について
- (14) 2020年度介護サービス包括型共同生活援助事業 みのりほーむ1～5
事業計画(案)、予算(案)について
- (15) 2019年度就労移行支援事業 ピース 事業報告、決算報告について
- (16) 2020年度就労移行支援事業 ピース 事業計画(案)、予算(案)について
- (17) 2019年度就労継続支援B型事業
青空協同組合 事業報告、決算報告について
- (18) 2020年度就労継続支援B型事業
青空協同組合 事業計画（案）、予算（案）について
- (19) 2019年度日中一時支援事業 事業報告、決算報告について
- (20) 2020年度日中一時支援事業 事業計画(案)、予算(案)について
- (21) 2019年度移動支援事業 事業報告、決算報告について
- (22) 2020年度移動支援事業 事業計画(案)、予算(案)について
- (23) 2019年度監査報告
- (24) その他

5. 総会の開催

第1回総会

日時 2021年6月13日（日）

場所 書面表決

内容

- (1) 2020年度みのり福祉会 事業報告、決算報告について
- (2) 2021年度みのり福祉会 事業計画(案)、予算(案)について
- (3) 2020年度放課後等デイサービス／児童発達支援事業
ひまわり事業報告、決算報告について
- (4) 2021年度放課後等デイサービス／児童発達支援事業
ひまわり 事業計画(案)、予算(案)について
- (5) 2020年度放課後等デイサービス／児童発達支援事業
くろーばー事業報告、決算報告について
- (6) 2021年度放課後等デイサービス／児童発達支援事業
くろーばー 事業計画(案)、予算(案)について
- (7) 2020年度放課後等デイサービス／児童発達支援事業
そら 事業報告、決算報告について
- (8) 2021年度放課後等デイサービス／児童発達支援事業
そら 事業計画(案)、予算(案)について
- (9) 2020年度相談支援事業 らしんばん 事業報告、決算報告について
- (10) 2021年度相談支援事業 らしんばん 事業計画(案)、予算(案)について
- (11) 2020年度独自サービス(レスパイト)事業 事業報告、決算報告について
- (12) 2021年度独自サービス(レスパイト)事業
事業計画(案)、予算(案)について
- (13) 2020年度共同生活援助事業 みのりほーむ1～5 事業報告、決算報告について
- (14) 2021年度介護サービス包括型共同生活援助事業 みのりほーむ1～5
事業計画(案)、予算(案)について
- (15) 2020年度就労移行支援事業 ピース 事業報告、決算報告について
- (16) 2021年度就労移行支援事業 ピース 事業計画(案)、予算(案)について
- (17) 2020年度就労継続支援B型事業
青空協同組合 事業報告、決算報告について
- (18) 2021年度就労継続支援B型事業
青空協同組合 事業計画(案)、予算(案)について
- (19) 2020年度日中一時支援事業 事業報告、決算報告について
- (20) 2021年度日中一時支援事業 事業計画(案)、予算(案)について
- (21) 2020年度移動支援事業 事業報告、決算報告について
- (22) 2021年度移動支援事業 事業計画(案)、予算(案)について
- (23) 2020年度監査報告
- (24) その他

6. 理事・監事

- [1] 理事長 立田 芳弘 佐倉市
任期 R2.4.1～R4.3.31 職業 元特別支援学校教員
- [2] 副理事長 穴澤 悦子 四街道市
任期 R2.4.1～R4.3.31 職業 四街道市手をつなぐ親の会会長
- [3] 理事 長澤 隆壽 栄町
任期 R2.4.1～R4.3.31 職業 元特別支援学校 校長
- [4] 理事 伊藤 澄子 佐倉市

- 任期 R2.4.1~R4.3.31 職業 社会福祉法人 えのき会法人 理事長
- [5] 理事 持田 共子 八街市
任期 R2.4.1~R4.3.31 職業 NPO法人やちまた放課後クラブぶらんこ
理事長
- [6] 理事 時田 幸江 成田市
任期 R2.4.1~R4.3.31 職業 成田市ことばと心を育む親の会会長
- [7] 理事 伊藤 光子 酒々井町
任期 R2.4.1~R4.3.31 職業 元酒々井町手をつなぐ育成会会長
- [8] 理事 遠藤 富子 市原市
任期 R2.4.1~R4.3.31 職業 元特別支援学校教員
- [9] 監事 野路 明生 佐倉市
任期 R2.4.1~R4.3.31 職業 特別支援学校 教員

7. 今年度のまとめ

- 安心・安全をモットーに利用する方の生活づくりに努めたが、利用する方の事故や車輛事故が相変わらず減らなかった。今後の対策を考える必要がある。また、みのりほ一む2のリフォームや消防設備を充実させた。
- 災害対策や感染症対策として、事業継続計画（BCP）の作成に着手した。虐待防止委員会の開設準備を行った。
- ホームの夜間体制を充実させた。
- 利用する方が「明日も来たい」と思えるような支援を行ないたかったが、4月早々にコロナ感染者を出した。コロナ禍の中で外出や活動が制限された。
- 常に費用対効果を考え、支援計画、行事、作業等の見直しを計り節約をした。今年度はコロナ禍で活動が制限され支出はおさえられた。
- 福祉協会、他団体、県、市町村等の様々な研修はあまり参加できなかった。後半はリモートで参加した。数は少なかった。
- 内部研修として、新人研修（転職組も含めて）、管理者研修、事業所研修を企画したが、新人研修はレポート提出に振りかえ、管理者研修は行わなかった。
- 第3回みのりフェスタを中止した。代わりに見たことがないアート展を行った。
- 会員・賛助会員の増員を図ったが、伸び悩んだ。今後はどのようにアピールするか検討していきたい。
- 退職者が11名であった。また新規採用者も11名であった。
- 地域の為にとという考えの基に居宅介護支援事業と有償運送事業を開設した。
- ほ一む2を女性のホームにした。
- 車輛老巧化の為、助成金を申請したが却下された。中古を2台購入した。
- 放課後デイの合同事業所会議（3デイ合同会議）が充実し、3事業所でやり方や書類の形式を統一した。
- コロナ感染拡大の為、業務や活動の自粛を余儀なくされた。感染症対策として、県、市から消耗品・備品・慰労金を頂き、支出を減らせた。
- ホームページの充実を図った。
- 社会福祉法人の取得については、コンサル会社と契約し、会議を月1回平均で行っている。